

日本医薬品集 医療薬 2008 の訂正

ご購入いただきました「日本医薬品集 医療薬 2008」（平成 19 年 9 月 1 日発行）に下記の誤りがありました。お詫び致しますとともに、訂正下さいますようお願い申し上げます。

訂正箇所（頁数）	誤	正
硫酸クロビドグレル 規制等 欄 (791 頁)	規制等 ㉞	規制等 ㉞㉟
乾燥 pH4 処理人免疫グロブリン 用法・用量 欄 (810 頁)	効能①：人免疫グロブリン G として 1 回 2500～5000mg（50～100mL），小児に対しては 50～150mg/kg 体重（1～3mL/kg 体重）を投与（適宜増減） 効能②：（以下略）	効能①②：人免疫グロブリン G として 1 回 2500～5000mg（50～100mL），小児に対しては 50～150mg/kg 体重（1～3mL/kg 体重）を投与（適宜増減） 効能③：（以下略）
ジアフェニルスルホン 効能・効果 欄 (991 頁)	①持久性隆起性紅斑，ジューリング疱疹状皮膚炎，天疱瘡，類天疱瘡，色素性痒疹 ②<適応菌種>本剤に感性のらい菌 <適応症>ハンセン病	①（レクチゾールのみ）持久性隆起性紅斑，ジューリング疱疹状皮膚炎，天疱瘡，類天疱瘡，色素性痒疹 ②<適応菌種>本剤に感性のらい菌 <適応症>ハンセン病
硫酸鉄水和物 用法・用量 欄 (1478 頁)	鉄として 1 日 100～210mg（フェロ・グラデュメットは 105～210mg）を 1～2 回に分け空腹時，または副作用が強い場合には食直後（適宜増減）	鉄として 1 日 100～200mg（フェロ・グラデュメットは 105～210mg）を 1～2 回に分け空腹時，または副作用が強い場合には食直後（適宜増減）
ニザテジン 効能・効果 欄 (1686 頁)	①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，逆流性食道炎 ②（75mg カプセルのみ）次の疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期	①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，逆流性食道炎 ②（ 75mg錠 75mg力 のみ）次の疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期
ヘパリンナトリウム 効能・効果 欄 (2233 頁)	軟 肥厚性癬痕・ケロイドの治療と予防，血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結ならびに疼痛），外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期）	軟 肥厚性癬痕・ケロイドの治療と予防，血栓性静脈炎（痔核を含む），血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結ならびに疼痛），外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，（ ペセタのみ ）筋性斜頸（乳児期）
ボグリボース 取扱い上の注意 欄 (2293 頁)	口腔内崩壊錠 自動分包機使用不適〔通常の錠剤に比べやわらかい〕	（削除）

(株) じほう